

令和3年度(2021年度)
障害者虐待対応状況調査結果の詳細

養護者による障害者虐待の概要(県内)

1 通報者について

通報者の内訳 ※重複あり

相談・通報者	件数(割合)
本人	90件(53.2%)
家族・親族	4件(2.4%)
近隣住民・知人	5件(3.0%)
医療機関関係者	2件(1.2%)
相談支援専門員・ 障害者福祉施設従事者等	33件(19.5%)
警察	23件(13.6%)
市町村行政職員	3件(1.8%)
その他(※)	9件(5.3%)

※その他は、民生委員、教職員、介護保険法に基づく
居宅サービス事業等従事者等

2 被虐待者について

①虐待の種類 ※重複あり

類型	件数(割合)
身体的虐待	19件(55.9%)
性的虐待	3件(8.8%)
心理的虐待	6件(17.6%)
放棄・放置(ネグレクト)	1件(2.9%)
経済的虐待	5件(14.7%)

②被虐待者の性別

男性 9人(33.3%)
女性 18人(66.7%)

③被虐待者の障がい種別 ※重複あり

障がい種別	人数(割合)
身体障がい	7人(23.3%)
知的障がい	14人(46.7%)
精神障がい(発達障がいを除く)	7人(23.3%)
発達障がい	2人(6.7%)

④被虐待者の障害支援区分

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし
人数 (割合)	0人 (0.0%)	3人 (11.1%)	1人 (3.7%)	2人 (7.4%)	1人 (3.7%)	2人 (7.4%)	18人 (66.7%)

障害支援区分…障害者に対し必要とされる標準的な支援の度合いを表す区分。

⑤被虐待者の年齢

年齢	人数(割合)
～17歳	0人(0.0%)
18歳、19歳	4人(14.8%)
20歳～29歳	4人(14.8%)
30歳～39歳	3人(11.1%)
40歳～49歳	7人(26.0%)
50歳～59歳	5人(18.5%)
60歳～64歳	2人(7.4%)
65歳以上	2人(7.4%)

養護者による障害者虐待の概要(県内)

3 虐待者について

①被虐待者からみた虐待者の続柄

続柄	人数(割合)
父	10人(35.7%)
母	1人(3.6%)
夫	4人(14.3%)
妻	3人(10.7%)
息子、娘	1人(3.6%)
兄弟、姉妹	7人(25.0%)
その他 ※兄の長女、配偶者の父	2人(7.1%)

②虐待者の性別(虐待者の計28人)

男性 22人(78.6%)
女性 6人(21.4%)

③虐待者の年齢

年齢	人数(割合)
～17歳	0人(0.0%)
18歳～29歳	2人(7.1%)
30歳～39歳	5人(17.9%)
40歳～49歳	3人(10.7%)
50歳～59歳	6人(21.4%)
60歳～64歳	4人(14.3%)
65歳～74歳	5人(17.9%)
75歳以上	3人(10.7%)

4 虐待への対応

①分離の有無

	件数(割合)
被虐待者の保護と虐待者からの分離を行った被虐待者数	9件(33.3%)
被虐待者と虐待者を分離していない被虐待者数 (一度も分離していない被虐待者数)	12件(44.5%)
もともと虐待者とは別居の被虐待者数	4件(14.8%)
対応について検討・調整中の被虐待者数	1件(3.7%)
その他 ※自ら遠方へ秘匿避難	1件(3.7%)

②分離を行った事例の対応

	件数(割合)
契約による障害福祉サービスの利用	2件(22.2%)
身体障害者福祉法又は知的障害者福祉法に基づくやむを得ない事由による措置	2件(22.2%)
上記以外の方法による一時保護	1件(22.2%)
その他の分離	4件(44.5%)

③分離の有無に関わらず行った対応 ※重複あり

	件数(割合)
養護者に対する助言・指導 (介護負担軽減のための事業に参加した事例を除く)	14件(32.6%)
被虐待者が新たに障害福祉サービスを利用	3件(7.0%)
既に障害福祉サービスを受けているが、サービス等利用計画を見直した	5件(11.6%)
被虐待者が障害福祉サービス以外のサービスを利用	1件(2.3%)
再発防止のための定期的な見守りの実施	17件(39.5%)
その他	3件(7.0%)

障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の概要(県内)

1 通報者について

通報者の内訳 ※重複あり

	件数(割合)
本人	4件(14.8%)
家族・親族	2件(7.4%)
近隣住民・知人	1件(3.7%)
医療機関関係者	1件(3.7%)
相談支援専門員	2件(7.4%)
当該施設・事業所設置者・管理者・サービス管理責任者等	7件(26.0%)
当該施設・事業所職員	4件(14.8%)
当該施設・事業所元職員	3件(11.1%)
他の施設・事業の職員	1件(3.7%)
警察	1件(3.7%)
市町村行政職員	1件(3.7%)

2 虐待の事実が認められた事例

①虐待の類型 ※重複あり

類 型	件数(割合)
身体的虐待	2件(25.0%)
性的虐待	3件(37.5%)
心理的虐待	3件(37.5%)

②被虐待者の性別

男性 4人(50.0%)
女性 4人(50.0%)

③被虐待者の障がい種別 ※重複あり

障がい種別	人数(割合)
身体障がい	2人(25.0%)
知的障がい	5人(62.5%)
精神障がい(発達障がいを除く)	1人(12.5%)

④被虐待者の障害支援区分

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし
人数(割合)	2人(25.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	3人(37.5%)	1人(12.5%)	2人(25.0%)

⑤被虐待者の年齢

年 齢	人数(割合)
～17歳	0人(0.0%)
18歳、19歳	3人(37.5%)
20歳～29歳	1人(12.5%)
30歳～39歳	1人(12.5%)
40歳～49歳	1人(12.5%)
50歳～59歳	0人(0.0%)
60歳～64歳	2人(25.0%)
65歳以上	0人(0.0%)

⑥虐待のあった施設・事業所の種別

	障害者支援施設	生活介護	就労継続支援B型	共同生活援助	放課後等デイサービス
件数(割合)	1件(12.5%)	4件(50.0%)	1件(12.5%)	1件(12.5%)	1件(12.5%)

障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の概要(県内)

【R3】通報件数

26 件



確認調査

【R3】虐待判断件数

8 件

事例	虐待の種類	被虐待者の障がい種別・人数	虐待の内容	虐待があった施設の種別	虐待者の職種	虐待に対して採った措置(県・市町村又は労働局)
1	性的虐待	精神障がい(1人)	職員が利用者に対して、わいせつ画像を送付した。	就労継続支援B型	生活支援員	施設・事業所等から市区町村への改善計画の提出
2	性的虐待	身体障がい(1人)	職員が利用者に対して、キスをする、胸を触る、抱きつくなどの行為を行った。	生活介護	生活支援員	施設・事業所等に対する指導
3	心理的虐待	知的障がい(1人)	利用者が嫌がり、不穏になることが分かった上で、職員が本人が大事にしているおもちゃに故意に触れ、動かした。	生活介護	生活支援員	施設・事業所等から市区町村への改善計画の提出
4	身体的虐待	知的障がい(1人)	職員が不穏状態で床に寝そべっていた利用者の足を引きずって場所を移動させた。	生活介護	生活支援員	施設・事業所等に対する指導
5	性的虐待	知的障がい(1人)	職員が車中で、利用者の胸を触った。	共同生活援助	管理者	施設・事業所等に対する指導

障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の概要(県内)

事例	虐待の種類	被虐待者の障がい種別・人数	虐待の内容	虐待があった施設の種別	虐待者の職種	虐待に対して採った措置(県・市町村又は労働局)
6	心理的虐待	身体障がい(1人)	下着交換を希望する利用者に対して「おむつもただでは無い。」「おむつにお金がかかって下着も買ってもらえないのか。」と言葉かけを行った。	障害者支援施設	生活支援員	施設・事業所等に対する指導
7	身体的虐待	知的障がい(1人)	職員が、立っていた利用者の臀部や頭を平手で叩き、床に座らせ仰向けにして上から押さえつけた。	生活介護	生活支援員	障害者総合支援法に基づく改善勧告
8	心理的虐待	知的障がい(1人)	職員が利用者に対して個人的なSNSでのやり取りの中で暴言や脅しの内容のメッセージを送った。	放課後等デイサービス	管理者(児童発達支援管理責任者を兼務)	児童福祉法に基づく改善勧告